

# いよほほグループ

19

## 当たり前前のごことを 当たり前前のように 「たんぼぼ」グループ



△子供たちの喜ぶ顔が見たくって

私たちの「たんぼぼ」グループは、発足してから、かれこれ十数年たちました。現在の会員は7人と少人数ですが、仲のよさではどこにも負けないと自負しています。

毎月第2月曜日の、午前10時から午後2時までがグループの活動時間。みんなお弁当を持って、松本や中央町、天間などからバスを乗りかえて、ふじやま学園に集まります。

学園のミシンを借りて、子供たちの繕い物やプールで使う巻きタオルをつくりたり、まくらカバーやいすカバーもつくりまします。カーテンに、かわいいアップリケをした時には、子供たちがとても喜んでくれました。

主婦が家の中でやっている当たり前前のごことを、月一回外に目を向けることで、学園のお役に立てばと頑張っています。

地味なグループですが、細く長く続けたいと思います。

問い合わせ 山岡慶子 ☎63-5837

**こちら編集室**  
富士市の海岸線は、約九段もあります。しかし、浸食が激しいため、砂浜が細り、コンクリートブロックが置かれています。先日、釣りの写真を撮りに新浜の入道水門出口に行きましたが、高級魚のヒラメとマゴチが釣れていました。砂浜は貧弱でも、海の中は豊かです。

新しい農機具が出ると、何でも試してみたいくなる性分だと笑う、入山瀬の井出正さんのお宅には、田の草取り機が三台ありました。二台は、さびてつぶれてしまいました。残った一台を、市立博物館に寄贈していただきました。

機は大活躍します。幅と高さを調節して、稲と稲の間を押し歩いて歩きます。草を取りながら、土をやわらかくする効果もありました。機具を使つての作業も大変ですが、それまでの、腰を曲げて水田の中をはい回つての草取りに比べたら、随分と楽になったそうです。

## 田の草取り機



3

農業は、理屈より体が動かなければいけない仕事。中でも米づくりは、田植え、草取り、刈り取りと、大変な労力と手間がかかります。昭和10年代、農機具もまだ少なかったころ、田の草取り機は大活躍しました。



昔はこんな格好でと井出正さん

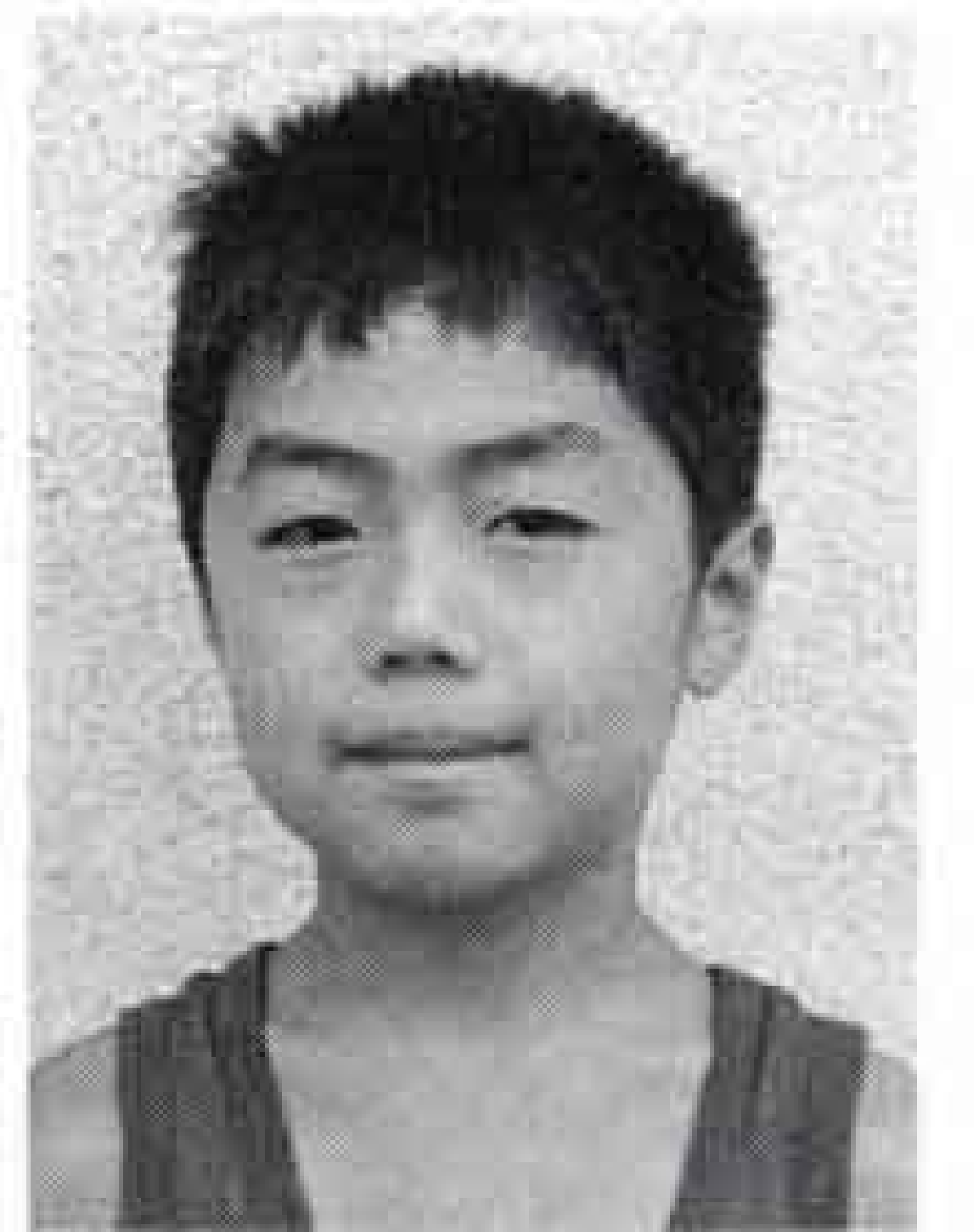
## ぼくの作品 わたしの作品



鷹岡小学校の一年生も学校になれてきて、いろいろな遊びに挑戦しています。プールのシャワーと、雨の日の水遊びです。



きのう、ぷうるにはいったよ。ともだちにみずをかけられて、つめたくてにげたよ。でもなかなかあきらめないから、ほくもかけてやったよ。とてもおもしろかったよ。



こうたかずひさ



やっと、あめがふつたよ。みんなでかさをさしてあそんだよ。かわやだむをつくつたよ。かさの水がすべりだいたいにながれていったよ。ぬれちゃったよ。



かとうともひで